

2020年3月期 第2四半期 決算説明会

2019年 11月13日

代表取締役社長 前田 操治



- 業績の概要
- 事業別ハイライト
【 建築・土木・インフラ運営（脱請負） 】
- トピックス
- 経営戦略

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料発表の時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。これら将来予測に関する記述には、既知又は未知のリスク及び不確実性ならびにその他の要因が内在しており、実際の業績はこれらの要因による影響を受ける恐れがあります。

本資料は、当社の最新の決算短信に準拠して作成しており、差額、比率については百万円単位で計算し、四捨五入しています。

業績の概要

Summary of corporate achievements

連結業績の推移と見込み

(億円)

第2四半期比較

	18.9期	19.9期	前年同期比
売上高	2,210	2,373	+163
売上総利益	300 13.6%	334 14.1%	+34 +0.5%
営業利益	168 7.6%	180 7.6%	+13 0.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	119 5.4%	159 6.7%	+40 +1.3%

通期比較

	19.3期	20.3期予想	前年同期比
売上高	4,921	4,770	-151
売上総利益	652 13.2%	624 13.1%	-28 -0.1%
営業利益	359 7.3%	317 6.6%	-42 -0.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	240 4.9%	255 5.3%	+15 +0.4%

連結セグメント別売上高・売上総利益の内訳

第2四半期比較

(億円)

	18.9期	19.9期
売上高	2,210	2,373
建築	1,306	1,273
土木	640	810
製造	169	184
インフラ運営	88	95
その他	8	11

	18.9期		19.9期	
売上総利益	300	13.6%	334	14.1%
建築	145	11.1%	94	7.4%
土木	96	14.9%	179	22.1%
製造	30	17.6%	32	17.2%
インフラ運営	25	28.3%	23	23.9%
その他	4	58.1%	6	57.8%

通期比較

	19.3期	20.3期予想
売上高	4,921	4,770
建築	2,872	2,668
土木	1,491	1,513
製造	365	382
インフラ運営	178	190
その他	16	17

	19.3期		20.3期予想	
売上総利益	652	13.2%	624	13.1%
建築	287	10.0%	250	9.4%
土木	245	16.4%	248	16.4%
製造	68	18.6%	69	18.1%
インフラ運営	44	24.5%	49	25.8%
その他	8	53.4%	8	47.1%

個別業績の推移と見込み

(億円)

第2四半期比較

	18.9期	19.9期	前年同期比
売上高	1,791	1,912	+121
売上総利益	236 13.2%	271 14.2%	+34 +1.0%
営業利益	141 7.9%	155 8.1%	+14 +0.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	117 6.5%	144 7.5%	+28 +1.0%

通期比較

	19.3期	20.3期予想	前年同期比
売上高	4,013	3,730	-283
売上総利益	514 12.8%	475 12.7%	-39 -0.1%
営業利益	298 7.4%	250 6.7%	-48 -0.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	204 5.1%	210 5.6%	+6 +0.5%

個別セグメント別完工高・完工利益の内訳

(億円)

第2四半期比較

	18.9期	19.9期
完工高	1,791	1,912
建築	1,141	1,090
国内	1,138	1,063
海外	4	28
土木	636	806
国内	619	777
海外	17	29
レジャー運営	6	6
不動産	8	11

	18.9期		19.9期	
完工利益	236	13.2%	271	14.2%
建築	133	11.7%	81	7.4%
国内	131	11.5%	80	7.5%
海外	2	52.3%	1	4.6%
土木	93	14.5%	178	22.1%
国内	81	13.1%	145	18.7%
海外	11	68.1%	32	113.0%
レジャー運営	6	99.8%	6	99.8%
不動産	4	57.5%	6	57.4%

通期比較

	19.3期	20.3期予想
完工高	4,013	3,730
建築	2,452	2,198
国内	2,422	2,160
海外	30	38
土木	1,535	1,500
国内	1,511	1,459
海外	24	42
レジャー運営	10	15
不動産	16	17

	19.3期		20.3期予想	
完工利益	514	12.8%	475	12.7%
建築	253	10.3%	213	9.7%
国内	250	10.3%	211	9.7%
海外	3	11.1%	2	5.3%
土木	243	15.8%	240	16.0%
国内	225	14.9%	207	14.2%
海外	18	75.0%	33	78.4%
レジャー運営	10	99.8%	14	93.3%
不動産	8	52.9%	9	50.0%

受注高と手持工事高（個別）

受注高

(億円)

	18.9期	19.9期	19.3期	20.3期 見込		19.3期 実績	20.3期 見込	増減	
建築	995	742	2,472	2,350	建築	国内官庁	355	300	-55
土木	697	810	1,784	1,450		国内民間	2,056	2,000	-56
10000運営	6	6	10	-		海外	61	50	-11
不動産	8	13	14	-	土木	国内官庁	957	850	-107
合計	1,707	1,570	4,281	3,800		国内民間	820	550	-270
						海外	8	50	+42

手持工事高

(億円)

	18.9期	19.9期	19.3期	20.3期 見込		19.3期 実績	20.3期 見込	増減	
建築	2,864	2,683	3,031	3,183	建築	国内官庁	459	482	+23
土木	2,732	2,924	2,920	2,870		国内民間	2,539	2,657	+118
10000運営	-	-	-	-		海外	33	44	+11
不動産	3	3	1	-	土木	国内官庁	1,693	1,552	-141
合計	5,599	5,610	5,952	6,053		国内民間	1,204	1,287	+83
						海外	23	31	+8

事業別ハイライト

Latest Highlights by Segments

建築事業

土木事業

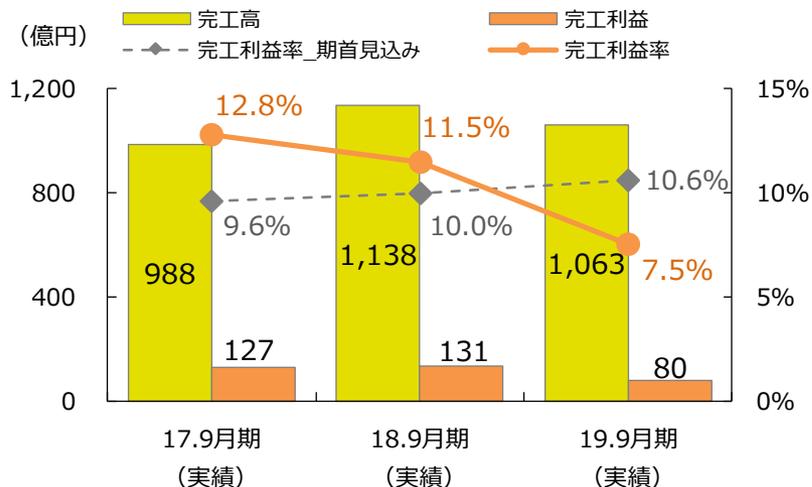
インフラ運営
(脱請負)

建築事業（個別）完工高と完工利益の推移

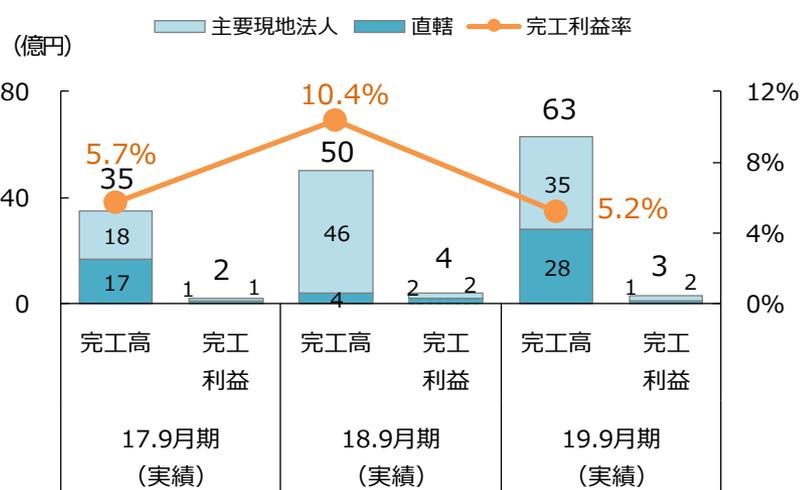
■ <期末> 国内・海外の完工利益は期末予想(2Q修正)を達成の見込み

第2四半期比較

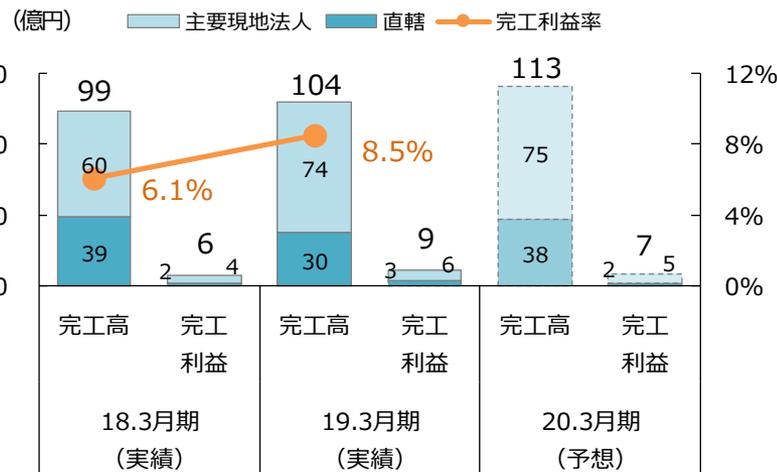
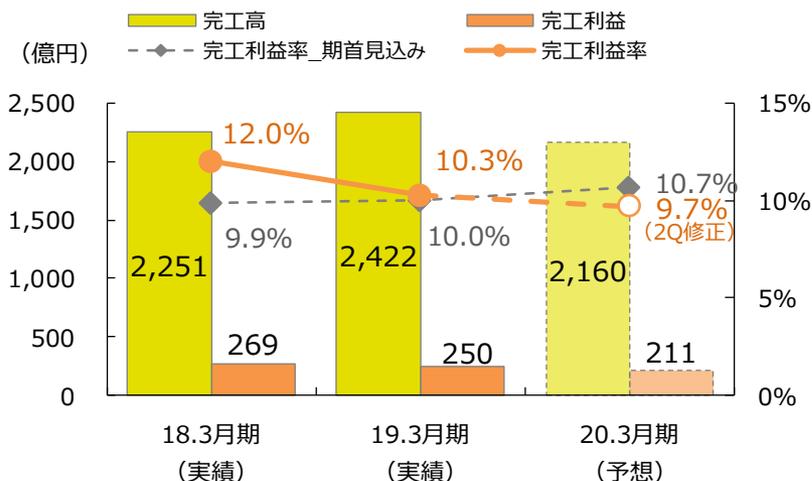
国内



海外



通期比較

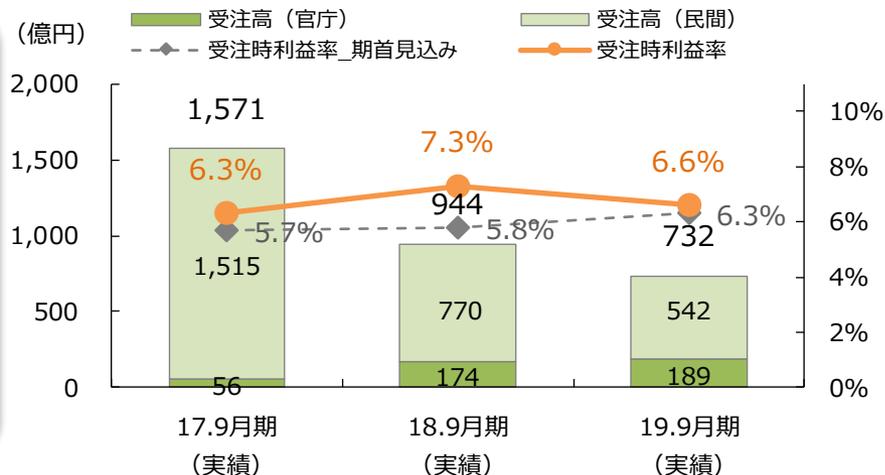


建築事業（個別）受注高と受注時利益率の推移

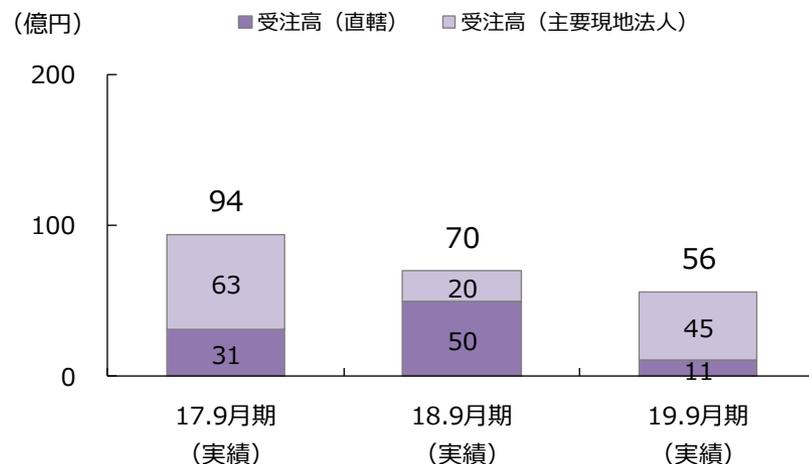
- <2 Q> 国内の受注時利益率は順調に推移、引き続き計画受注を進める
- <期末> 国内の受注高、受注時利益率共に期首見込みを達成の見込み

第2四半期比較

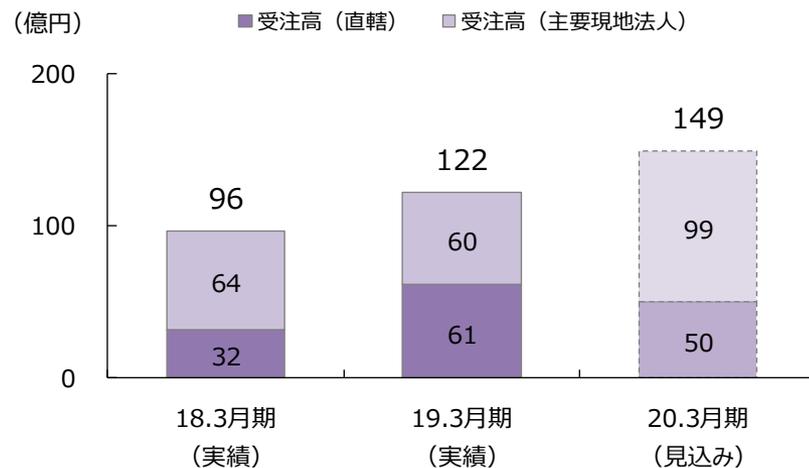
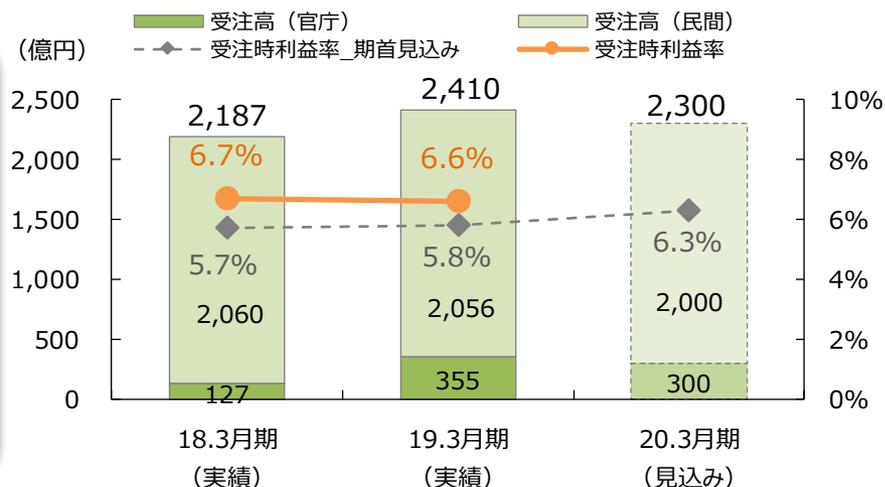
国内



海外



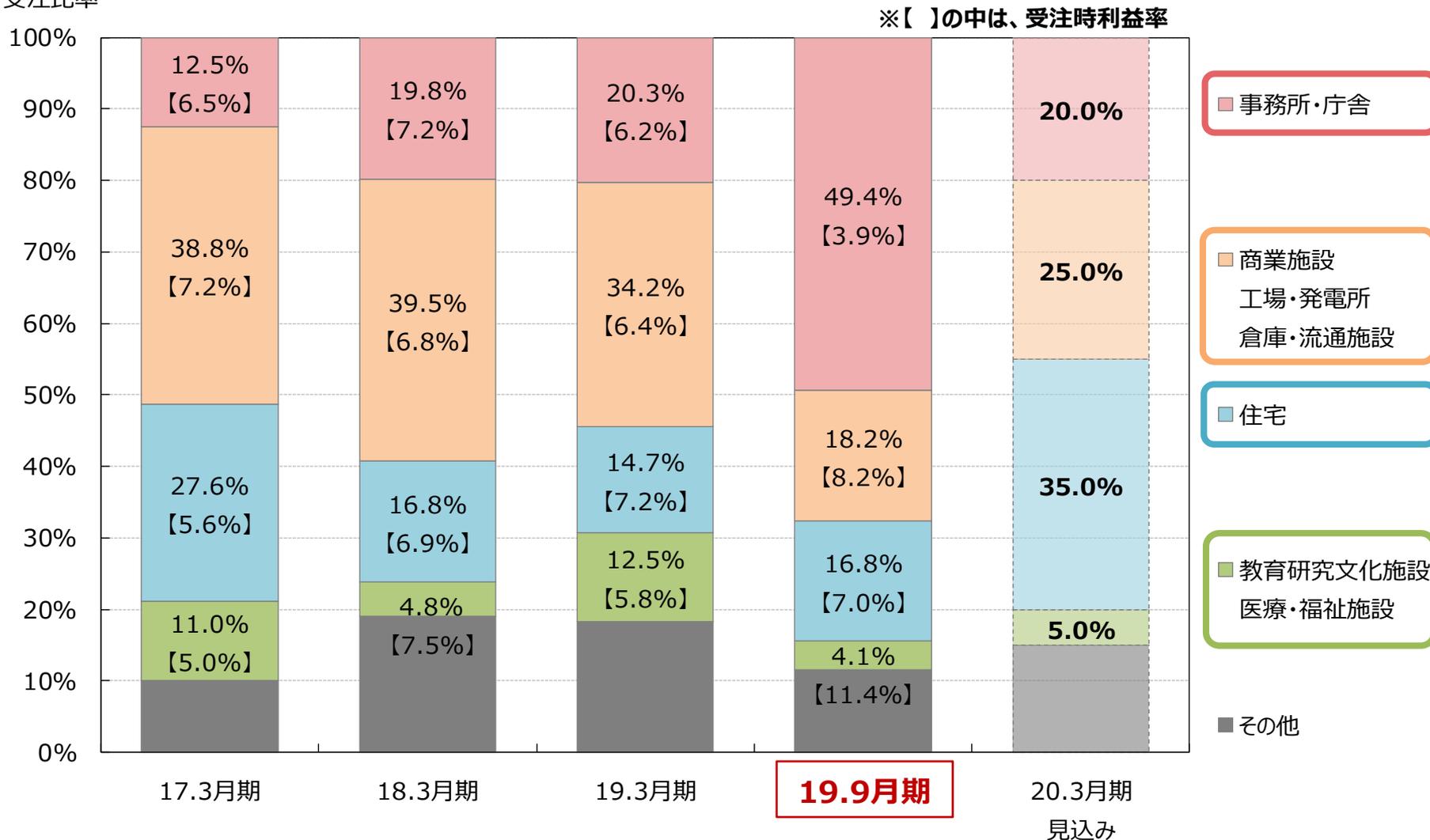
通期比較



建築事業（個別）建物用途別 国内受注比率の推移

- <2 Q> 大型庁舎工事の受注により「事務所・庁舎」が増加
- <期末> 再開発工事の受注増により、「住宅」が例年より増加

受注比率



事業別ハイライト

Latest Highlights by Segments

建築事業

土木事業

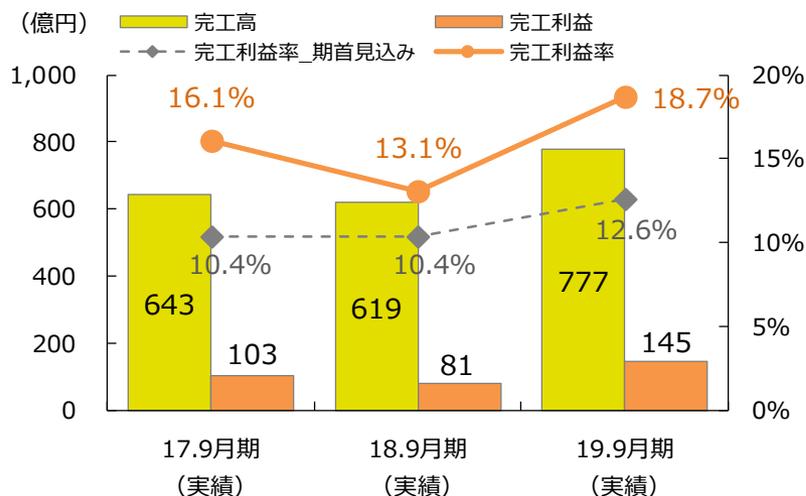
インフラ運営
(脱請負)

土木事業（個別） 完工高と完工利益の推移

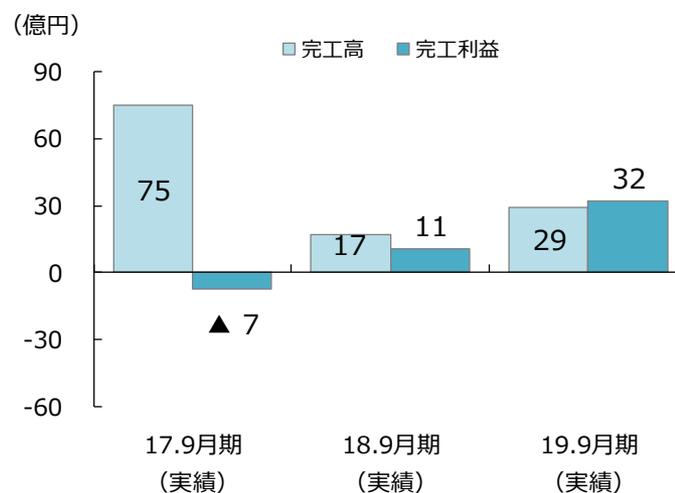
- <2Q> 2Q完成工事の設計変更獲得により国内完工高、完工利益率共に前年数値を大幅に上回る
- <期末> 国内・海外の完工高・完工利益率の期首見込みを共に上方修正

第2四半期比較

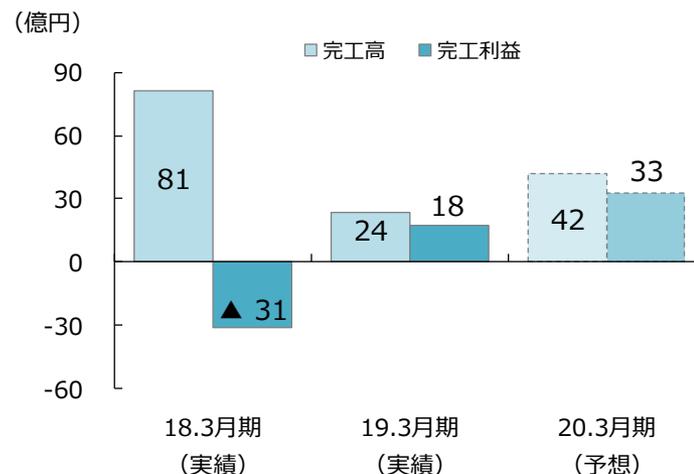
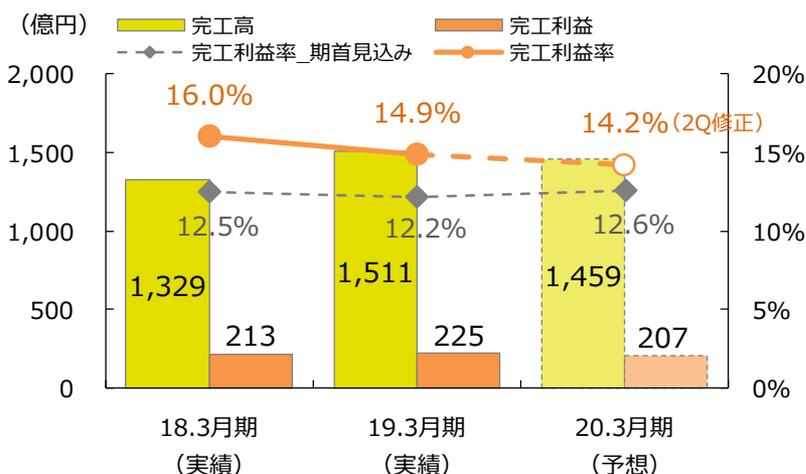
国内



海外



通期比較

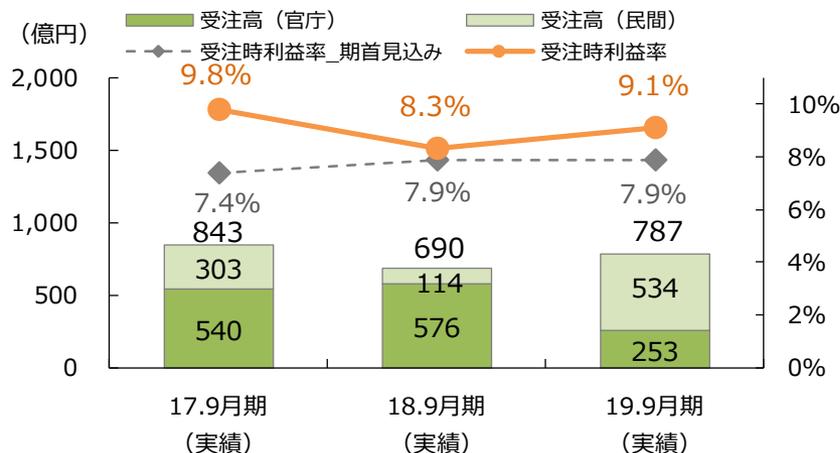


土木事業（個別）受注高と受注時利益率の推移

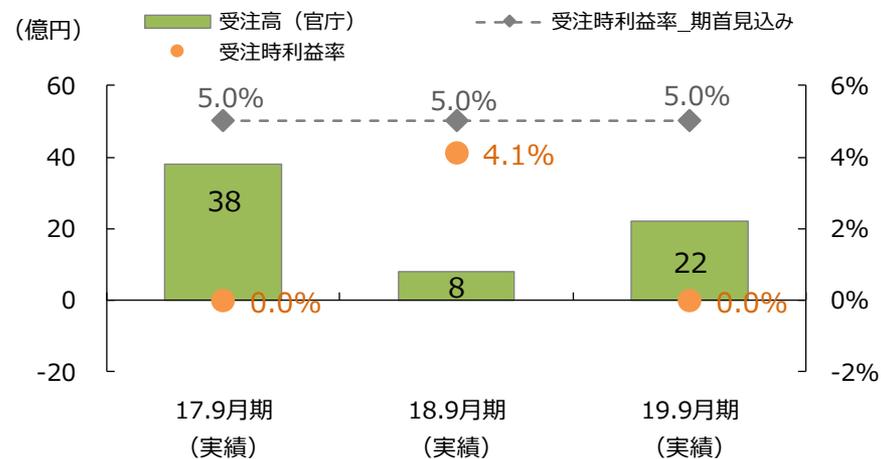
- <2Q> 大型民間工事、高採算の設計変更により国内受注高、受注時利益率共に期首見込みを上回る
- <期末> 引き続き施工体制並びに採算性を考慮すると共に官庁工事の受注に注力

第2四半期比較

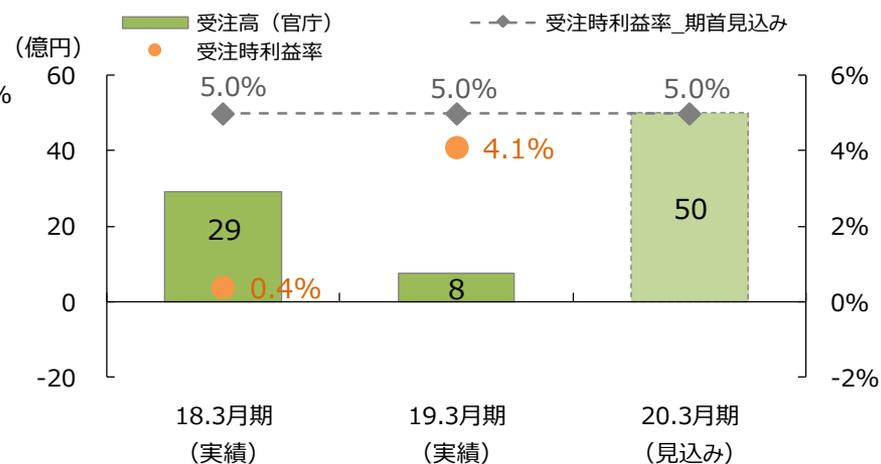
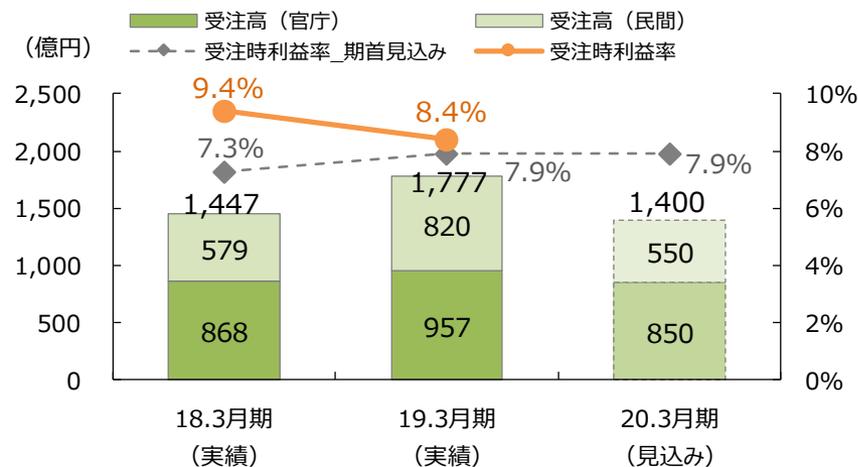
国内



海外



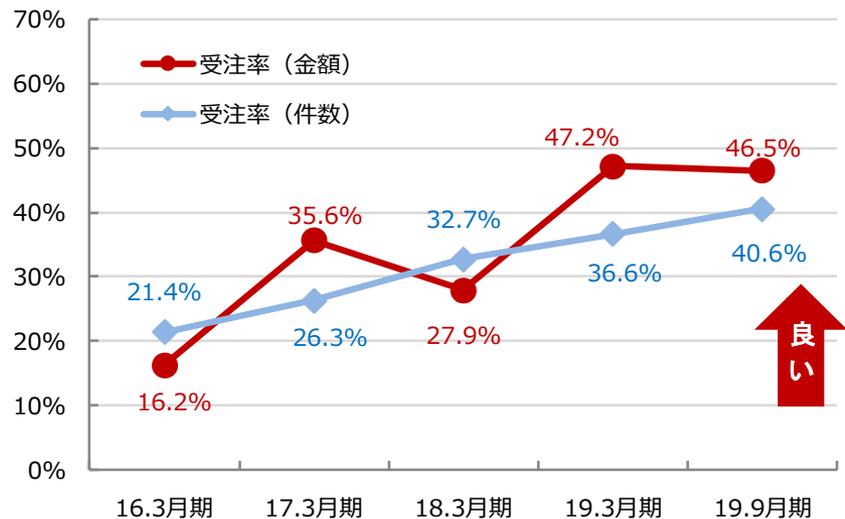
通期比較



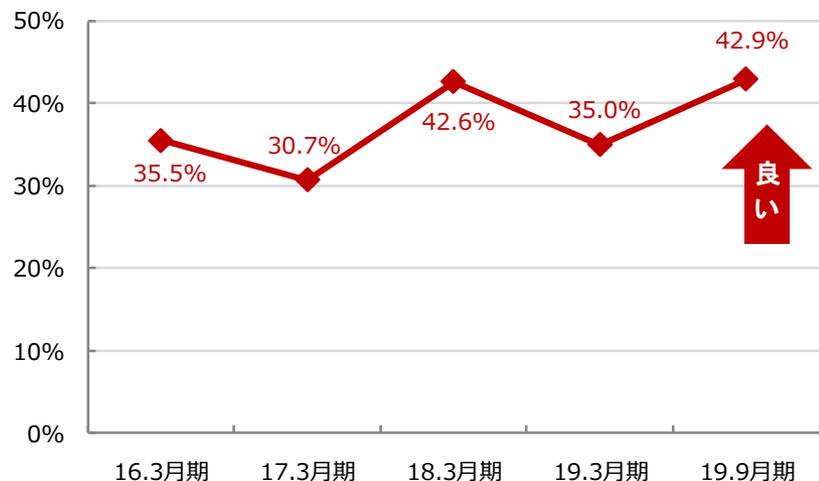
国内土木事業 総合評価案件への取組状況

- 計画的選別応札により受注率（件数）は向上
- 技術評価点1位獲得率、受注率共に高水準を維持

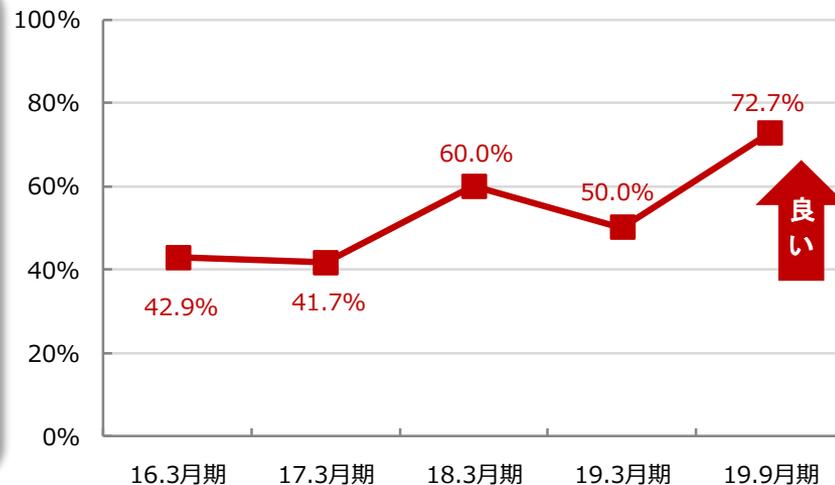
受注率



技術評価点1位獲得率



技術評価点1位受注率



事業別ハイライト

Latest Highlights by Segments

建築事業

土木事業

インフラ運営
(脱請負)

再生可能エネルギープロジェクト

事業区分	場所	規模 (AC)	FIT 価格	総事業費	内容
太陽光	茨城県、つくば	2MW	40円	約6億円	2013年3月完成
	岩手県、大船渡	18MW	40円	約64億円	2015年8月完成
	◎ 茨城県、北茨城	6.5MW	36円	約21億円	2016年3月売却
	山口県、美祢	7MW	40円	約28億円	2017年8月完成
	◎ 山梨県、甲斐	18MW	36円	約70億円	施工中 (建設中売却)
陸上風力	青森県、六ヶ所	20MW	22円	約113億円	2016年6月売却
	秋田県、八峰	20MW	22円	約72億円	2019年2月運営開始
計		91.5MW		約370億円	

◎ : 前田・マッコーリー

洋上風力	山口県、下関安岡	60MW	—	約350億円	事業開発中
バイオマス	愛媛県、大洲	50 MW	—	約280億円	事業開発中
小水力	福島県、楢葉	(検討中)	—	(検討中)	事業開発中 (公募：優先交渉権)
計		200.5MW		約1,000億円	

八峰風力発電事業



■ 発電所概要

所在地	秋田県山本郡八峰町
発電規模	19,950 kW (3,200 kW×7基)
売電価格	22 円/kWh (税抜)
運転開始	2019年 2月1日
工事期間	2017年 6月～2019年 1月
施工者	前田建設工業株式会社 東北支店

■ 発電計画・実績

2019年度年間	計画	実績
売電量 (MWh)	57,499	—
売電収入 (億円)	12.6	—

2019年4月～9月	計画	実績
売電量 (MWh)	17,364	18,546
売電収入 (億円)	3.8	4.1

日本で計画されている主なコンセッション事業

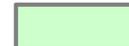
<凡例>



: 運営中



: 公募予定



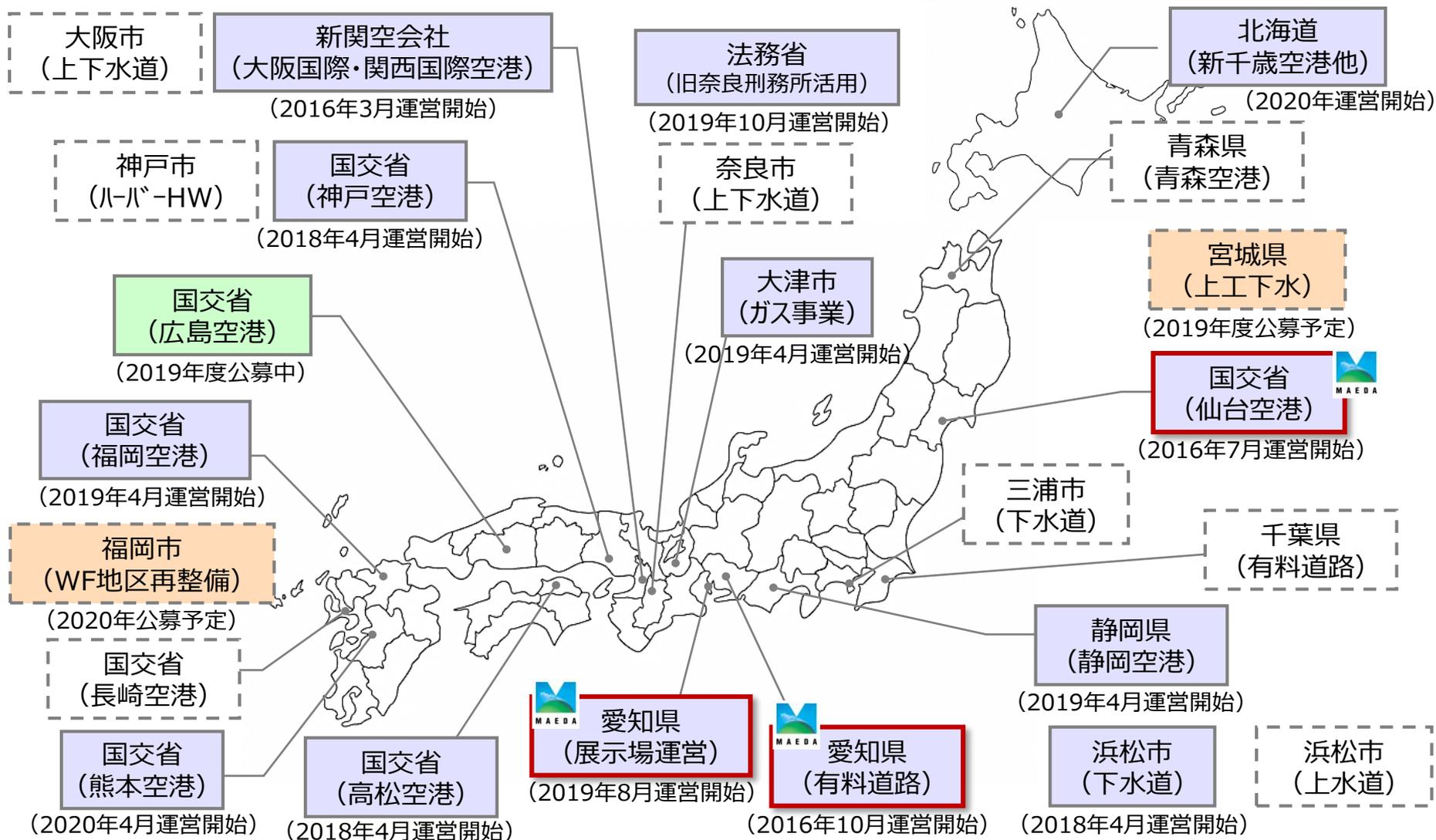
: 公募中



: 運営中 (前田建設が構成会社)



: 公募予定 (検討中)



愛知県有料道路コンセッション

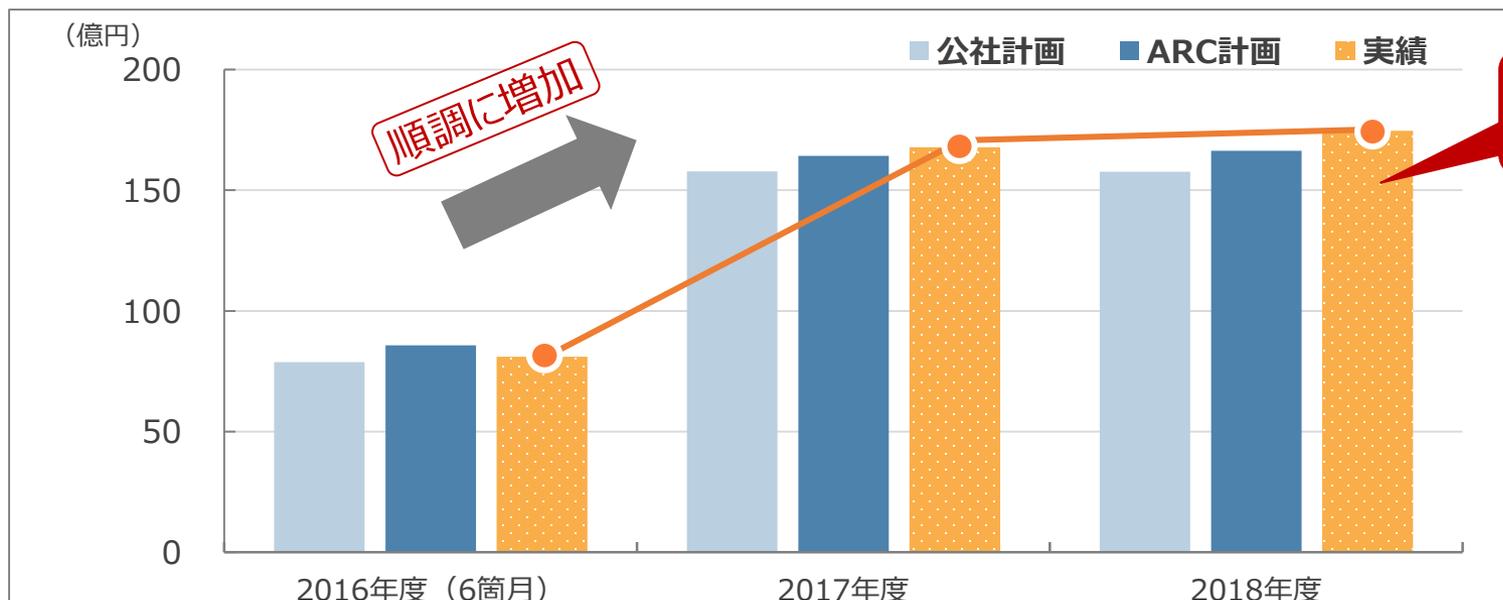
2019年10月1日 道路事業運営開始3周年

■業績

	売上高	営業利益
2017.3月期(半期)	75.1億	18.2億
2018.3月期	156.6億	36.3億
2019.3月期	163.3億	32.9億
累計		87.4億



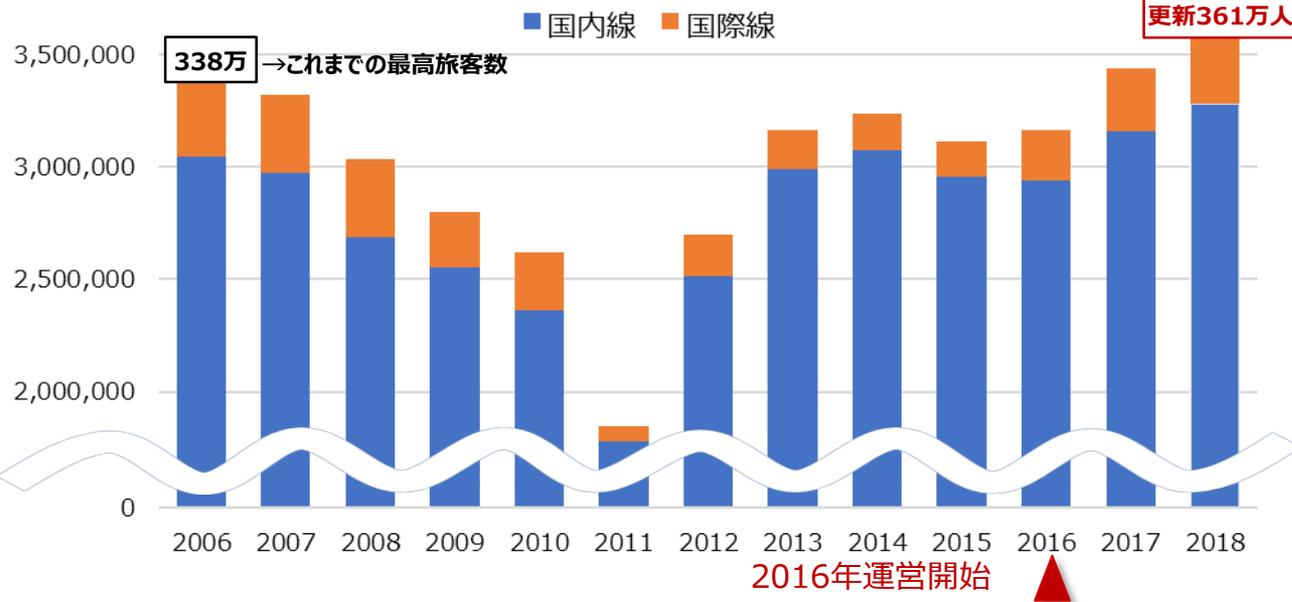
■16年度～18年度の料金収入（実績・計画）推移



仙台空港コンセッション

2019年7月1日 運営開始3周年

■旅客数 推移



2018年10月28日
「ピア棟」オープン

- ・搭乗ゲート数
9か所→13か所へ
- ・新規就航や増便に対応可能
- ・今後の旅客増に対応可能

スケジュール

- 2016年 2月 ビル事業運営事業開始
7月 空港事業運営開始
- 2017年 7月 1階リニューアルオープン
(施工：前田建設 東北支店)
- 2018年10月 ピア棟オープン
(施工：前田建設 東北支店)
- 2019年4月 出発エリアリニューアル
計画技術協力業務受注
(受託者：前田建設 東北支店)

■旅客数および貨物量 目標

	2017年度 実績値	2018年度 実績値	2019年度 目標値	2020年度 目標値	2044年度 目標値
旅客数	343万人	前年比 +5.0% 361万人	376万人	410万人	550万人
国内	315万人	前年比 +4.5% 330万人	337万人	362万人	435万人
国際	28万人	前年比 +10.7% 31万人	39万人	48万人	115万人
貨物量	0.7万t	0.7万t	0.7万t	1.0万t	2.5万t

今期目標に
についても
達成見込み

仙台空港コンセッション

■ 2019年度 新規就航・増便等

路線	航空会社		運航頻度	運航機材 (座席数)	運航・増便開始日 (予定含む)
札幌	JAL	FSC	増便! 毎日5往復 → 毎日6往復	E70/E90 (76/95席)	2019/3/31
	Peach	LCC	増便! 毎日2往復 → 毎日3往復	A320 (180席)	2019/4/25
成田	IBEX	FSC	6年ぶり運航再開! 毎日1往復	CRJ700 (70席)	2019/7/1
台北	Peach	LCC	デイリー化! 週4往復 → 週7往復	A320 (180席)	2019/4/25
	エバー航空	FSC	デイリー化! 週4往復 → 週7往復	A321 (184席)	2019/7/16
上海	中国国際航空	FSC	増便! 週2便 → 週3便	A320 (180席)	2019/11/3
北京～大連	中国国際航空	FSC	7年ぶり 運航再開! 週2便	B737-800 (180席)	2019/11/2
バンコク	タイ国際航空	FSC	5年半ぶり 運航再開! 週3便	B777-200 (300席)	2019/10/30

■ その他

● タイムズカーシェアサービス開始

サービス開始	2019年10月11日(金)
ステーション名	仙台空港ステーション (第1駐車場 出口付近)
住所	宮城県名取市下増田字南原
台数	2台(アクア、シエンタ)



● 空港受取型免税ECサービスの実証実験開始



愛知県国際展示場コンセッション

■ 愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）は国内4番目の展示面積をもつ展示場

展示場名	展示面積 (m ²)
東京ビッグサイト	95,000
幕張メッセ	72,000
インテックス大阪	70,000
Aichi Sky Expo	60,000



2019年8月30日 オープン

- ・8月30日 開業日、開業式典
- ・8月31日、9月1日 オープニングイベント

アジア競技大会でも取り上げられるなど成長著しいスポーツを中心としたイベントを開催

代表企業：GL events SA

構成企業：前田建設工業

2018年1月 基本協定書の締結

2018年4月 実施契約の締結・公表

2018年9月 愛称決定“Aichi Sky Expo”

2019年8月 運営権の設定・公表



愛知県国際展示場コンセッション

■ オープンから1ヶ月間のEvent写真



■ オープンから1ヶ月間のEvent概要

イベント	概要	件数	来場者数
B to C	E-Sports、コンサート、握手会、お笑イベント等	7	112,000
B to B	セレモニー、物販イベント、法人イベント等	4	72,000
自治体	防災訓練	1	非公開

2019年度 目標稼働率21%に対し、
予約済含めた稼働率23%

→目標達成の見込み

業績への貢献

連結利益への貢献	2020.3期 (予測)	2021.3期 (予測)	2022.3期 (予測)	2028.3期 NEXT10
	60億円	66億円	100億円	300億円

内 訳	連結子会社の営業利益 (愛知道路C,五葉山太陽光等)	44	45	41	—
	単体業績貢献 (O&M,EPC,開発等業務委託利益等)	13	4	9	—
	その他収益 [※]	3	17	50	—

※ その他収益には売却益、非連結SPC株式配当等を含む

MAEDAの新しいパートナーシップに基づいた脱請負の展開イメージ



トピックス

Topics

大型官庁工事の受注に向けた取組みに注力

岐阜県庁舎行政棟建築工事



災害対策の中核拠点として、通常建築物の1.5倍の耐震性を確保。利便性としては安全でスムーズな移動可能な動線などに配慮

発注者 : 岐阜県
構造規模 : S造、地上21階
免震構造 (一部耐震)
延床面積 68,328㎡
工期 : 2019年7月～2022年5月

八代市新庁舎建設工事



まちの拠点としての機能強化のため、熊本地震を教訓とした基礎柱頭免震など防災機能の充実と、使う側の市民の利便性を追求

発注者 : 八代市
構造規模 : S造 (床の一部CLT)、地下1階/地上7階
地下RCC造、柱頭免震構造
延床面積 27,151㎡
工期 : 2019年9月～2021年10月

技術力を結集し大型PJ獲得

中央新幹線第一中京圏トンネル新設（名城工区）



©Central Japan Railway Company.All rights reserved.

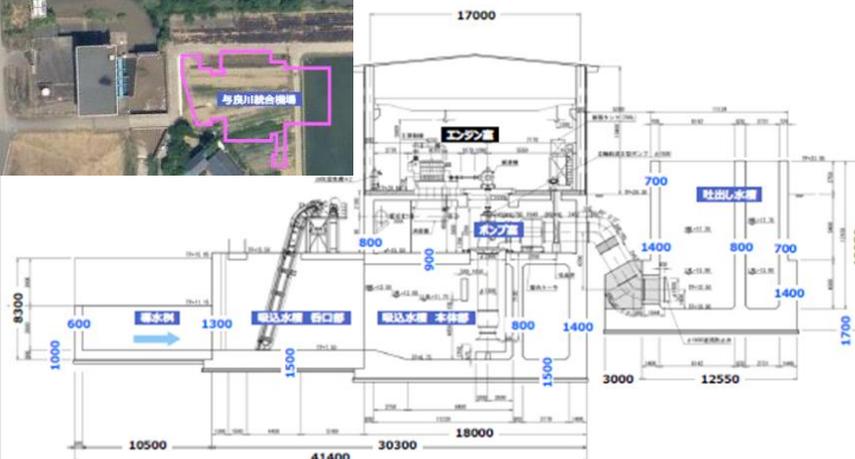
大深度・大断面・超長距離シールド工事. 高度な施工技術を要する大型プロジェクト. 今後の大深度地下構造物の技術高度化に貢献

排水機場大型リニューアルPJへのアプローチ

栃木南部農業水利事業与良川統合排水機場建設工事



A-A断面図



老朽化した第1及び第2排水機場を廃止後に統合・河川構造物等のリニューアル・強靱化に向けた実績となり、今後の排水系統再編事業の受注に寄与

発注者 : 東海旅客鉄道(株)
 施工場所 : 愛知県名古屋市～春日井市
 工事概要 : シールドトンネル L=7.6km
 工期 : 2019年7月～2026年3月

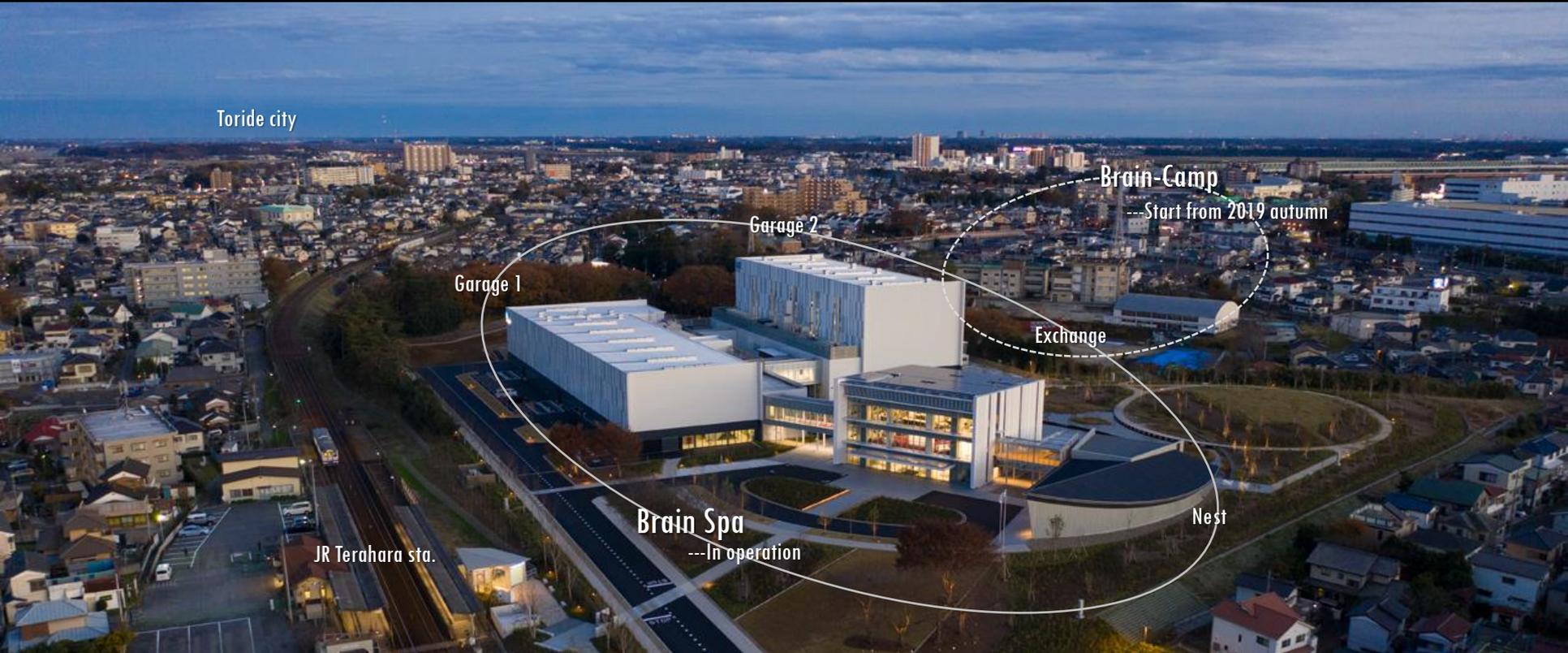
発注者 : 農林水産省 関東農政局
 施工場所 : 栃木県小山市
 工事概要 : 排水機場工事
 工期 : 2019年10月～2024年3月

ICIラボ (Brain Spa) 2019年2月15日オープン

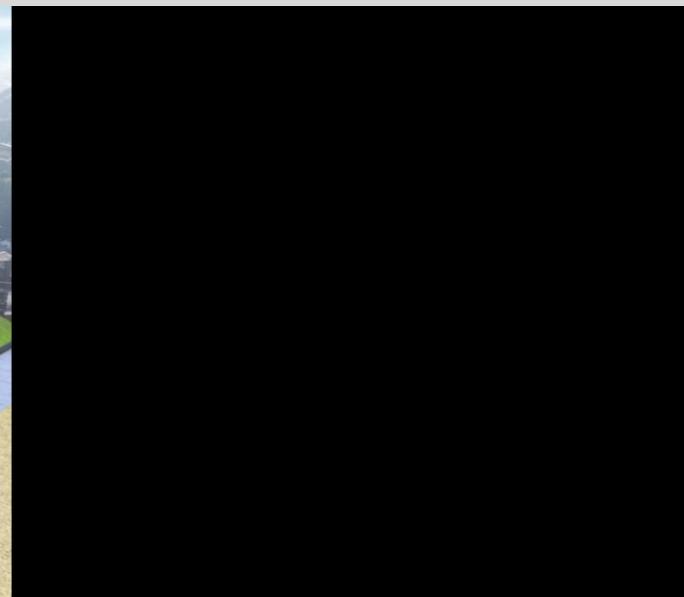


ICI!

incubation
cultivation
innovation



ICI Brain Camp 2019年11月6日オープン



2019.11.6
グランドオープニングセレモニーでの
パネルディスカッション





映画 前田建設ファンタジー営業部

建設業界の新市場（ブルーオーシャン）を切り拓け！
最初に挑むのは、マジンガーZ……ではなく、その格納庫！？

**2020年1月31日(金)
全国上映開始！**

經營戰略

Management Strategy

将来目指す姿の体系

2019年 創業100周年を迎えた
次の100年に向けた持続的な成長を実現するための「新たなMAEDAの企業像」を策定

II 「総合インフラサービス企業」への転換

I.生産性改革

II.脱請負事業の全社的推進

III.体質改善

Change 1st
'19-'21

Change 2nd
'22-'24

Change 3rd
'25-'27

NEXT
10

総合インフラ
サービス企業

「請負」と「脱請負」
の融合

ターゲット
(営業利益額)

請負：脱請負
1：1

NEXT
100

持続的な成長

安定かつ
高収益体質

すべてのステークホルダー
からの信頼

世界中の
社会課題の解決

NEXT10のイメージ像

再エネ・空港・道路・展示場・水道・下水道など

あらゆるプロジェクトへの対応

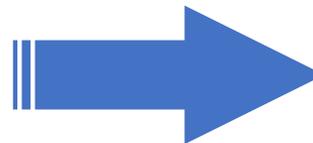


請負と脱請負の融合 ⇒ 安定収益基盤への変革

中期経営計画

Change 1st
'19-'21

(単位：億円)



NEXT
10

【連結】	2020.3期	2022.3期
売上高	4,750	5,200
営業利益	310	380
(営業利益率)	(6.5%)	(7.3%)

【個別】	2020.3期	2022.3期
売上高	3,710	4,050
営業利益	240	305
(営業利益率)	(6.5%)	(7.5%)

総合インフラ
サービス企業

「請負」と「脱請負」
の融合

ターゲット
(営業利益額)

請負：脱請負
1：1

前田建設工業株式会社

総合企画部長 坂口 伸也

TEL : 03-5276-5131

e-mail : sakaguchi.s@jcity.maeda.co.jp